

平29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本スイーツ開発・普及事業
事業主体 (連絡先)	松本スイーツ開発・普及事業実行委員会 (松本市商工観光部商工課 電話 0263-34-3270)
事業区分	その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,092,317円 (うち支援金: 3,206,000円)

事業内容

松本市内には、スイーツの素材となりうる農産物、食材が数多く存在し(抗酸化・アンチエイジング等)、洋菓子、和菓子の製造・販売に係る企業は多く(産業別製造品出荷額等の調査では、松本市内の製造業のうち、食料品関係は2番目に多い)、松本のお土産と言え、そのひとつに「お菓子」が上げられる。

そこで、「松本のお土産言え、このスイーツ」というものをコンテスト形式により開発し、松本らしい、松本を代表するお土産となりうる『松本オミヤゲ・スイーツ(和洋問わない)』をつくることで、地域経済の活性化及び地産地消の推進、観光誘客を図り、将来的に「スイーツの街まつもと」を目指すもの。



お披露目イベントの様子

【目標・ねらい】

- ①松本の新定番スイーツの開発
- ②製造業の活性化
- ③地産地消の推進
- ④スイーツの街・まつもとのイメージ創出

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①コンテスト及び商品開発を通じ、松本の新定番菓子となりうるポテンシャルを持った「松本スイーツ」が新たに6商品誕生した。
- ②「松本スイーツ」事業に参画する事業者が12社→14社と前年比で16%増加した。
- ③コンテストの実施により、そば、りんご、えごまなど、松本地域の特色ある素材を取り入れた菓子の開発につながった。
- ④市内イベント等での売上が好調に推移し、市民の「松本スイーツ」に対する認知度が向上した。

※自己評価【 A 】

【理由】

イベント・百貨店催事等における販売が好調なことに加え、メディアで報道される機会も増え、市民の認知度向上が進んでいる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

コンテスト等事業を通じて得られた「松本スイーツ」を活用し、更なる「松本スイーツ」ブランドの育成をすすめる。また、市民だけではなく、対外的なPRにもつなげられるよう、事業者による商品開発力の向上と、販路拡大に取り組む。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある